

第1回 大河ドラマ「風林火山」をめぐって
平成18年9月19日(火) 17:00~19:00

講師 佐倉一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長
樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長

平成19年1月からNHKの大河ドラマとしてスタートする「風林火山」をめぐって、マスコミと連携した街づくりの可能性を探りました。

第2回 もっと楽しくて、元気な街づくりを
平成18年10月23日(月) 17:00~19:00

講師 久米えみさん ながのクラッセ会長
樋口敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー

「街に出よう!自分たちができることから始めよう!」と、地域に根ざした街づくりを展開する「ながのクラッセ」の活動を紹介しました。

第3回 スポーツによる街づくりを
平成18年11月21日(火) 17:00~19:00

講師 鷲沢幸一さん アスレながの事務局長
室賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事

サッカーとアイスホッケーで長野を生き生きさせたい... お二人の熱い思いがあふれる講演となりました。

第4回 写真で見る長野の街並み
平成19年1月23日(火) 17:00~19:00

講師 清水隆史さん フォトグラファーほか
常磐昭二さん CMディレクター

普段着の目線で長野の街を撮り続けているフォトグラファーの清水隆史さんとCMディレクターの常磐昭二さんに、若い感性でとらえた街づくりのヒントをお聞きました。

わいがやサロン スペシャル

【テーマ】 スポーツによるコミュニティ再生

平成19年2月22日(木) 午後2:00~3:30 ホテル国際21 (3F千歳の間)

講師 二宮 清純氏 スポーツジャーナリスト
気鋭のスポーツジャーナリスト・二宮清純氏をお招きして、スポーツによる街づくりの可能性を探りました。

第5回 健康と美容を保つために
平成19年3月22日(木) 17:00~18:30

講師 虎羽里(トラバリ)ゼーラさん アーユルヴェーダ・健康セラピスト

アーユルヴェーダは、三千年も昔から伝えられるインドの伝承医学です。「ヘッドマッサージ」のデモンストラーションを交えながらの楽しい講演となりました。

第6回 環境と街づくり / ばていお大門・TOiGOの設計に参画して
平成19年4月23日(月) 17:00~19:00

講師 竜野泰一さん 株式会社エーシーエ設計 取締役副社長 [一級建築士]

建築は街の景観に大きく影響します。建築を通じて、地域の生活と文化にさわやかな風を送りたいという、竜野副社長の熱い想いの伝わるセミナーでした。

第7回 信濃グランセローズの挑戦
平成19年5月21日(月) 18:00~20:00

講師 木田 勇さん 信濃グランセローズ監督

今春始動した北信越BCリーグに長野県から参戦している信濃グランセローズの木田勇監督に「信濃グランセローズの挑戦」と題して思いのたけを語っていただきました。



わいがや
サロン

通信

Vol. 8
2007.9



NUPRI
Nagano Urban Policy Research Institute

NPO法人 長野都市経営研究所

〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166
www.nupri.or.jp
e-mail: nupri@nupri.or.jp

NUPRI
Nagano Urban Policy Research Institute

NPO法人 長野都市経営研究所

第8回

スポーツマンシップの大切さ

平成19年8月29日(水) 18:00~20:00

講師／荻原 健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト

■座長 岩野 彰 場所／NUPRI事務所 TEL.026-235-7911



“KING OF SKI” 通算4度のオリンピックに出場、オリンピック団体戦で2大会連続の金メダルに輝く。長野オリンピックでは日本選手団主将を務めた。ワールドカップでは個人3連覇、通算19勝という前人未踏の成績

先生が消えた。なぜ教師が部活動をみなければいけないのかと考える先生たちの増加、手当でも出ないと声が上がる。学校の先生がサラリーマン化してしまいました。学校体育強化を文部科学省にはたらきかけてきましたが、スポーツ選手を支える環境のアイデアを是非皆さんから欲しいです。私がスキー選手をしてこれたのも、自分の力・才能ではなく、私を支えてくれた環境そのものだと思うからです。

オリンピック選手になれた背景にあるもの

私は群馬県草津町出身、父は金物屋を営んでおり、若い頃アルペンスキーの選手でした。商売柄、朝早くに店を開け、夕方はもうお客さんが来ません。僕らが学校から帰ってくると既に軽トラにスキー一式が積んであって毎日スキー場へ連れて行ってくれました。ナイター設備などなく、リフトも既に止まっている。辺りが暗くなるまでの数時間、誰もいないスキー場を双子の次晴と独り占め(?)。そのスキーが楽しかった! それが原点です。ちなみに私には姉が3

酷暑続く今夏、8月のサロンは、長年にわたり世界のトップアスリートとして素晴らしい成績をおさめ、現在は参議院議員として活躍する荻原健司さんをお招きしました。

お招きありがとうございます。参議院議員半期3年、文教科学委員会におりましたが、実は昨日、安倍新内閣から経済産業政務官の役を仰せつかり、大変びっくりしているところです。これからのスポーツ振興を考えるうえでも地域の経済産業振興はつながりがありますのでお受けし頑張るつもりですのでよろしくご支援ください。

スポーツ環境の現状

今、スポーツ環境の現状は決して明るくありません。日本のスポーツ発展を築いてきた〈学校体育〉と〈実業団スポーツ〉という大きな二本の柱が揺らいでいます。特にジュニア層を育てる環境が激変しています。少年団の衰退…経済低迷による弊害。お父さんもお母さんも仕事や生活に追われている。

学校体育の衰退…短い転勤サイクルにより名物



10年間住んだ長野を離れて4年、長野駅に降り立つと「帰ってきた」と、懐かしさでいっぱいになるとのこと

人いまして全員中学卒業までクロスカントリーの選手だったというスキー大好き家族でしたが、それはウチだけでなく、当時の草津にはスキーを通じて子どもを「いい子に育てたい」という共通認識があったんだと思います。少年団で友人もたくさん出来ました。

何よりも大人が燃えていました。町民7千人の小さな町ながら全国少年スキー大会、インターハイ、国体という大イベントを呼んで実行した。地元の子もたちを出場させ、皆で応援した。そうした地元あげでの情熱がありました。一部の熱心な人々・物好きな人々が集まってすることの継続は難しい。真のスポーツ振興は地域みんなの共通認識がないと出来ないのではないのでしょうか。長野オリンピックが実現したのも、だからこそだと思います。長野から始まった一校一団運動は以来、開催地で引き継がれています。言葉として定着したボランティアも財産のひとつのはずです。

長野でも野球チーム等を立ち上げ、市民で支援しているそうですが、支援して結果的に何を求めているのか何を生み出したいのか、その共通認識が重要です。

オリンピック選手となって実感したスポーツの意義

セントラルスクエアは今、駐車場になっているそうですが、私はその表彰台に立てなかったんですね(4位でしたから)。長野オリンピック(1998)のノルディック複合時、声援も4万人5万人となると地響きするんですね。緊張しない僕でも緊張しました。ジャンプが9位で出遅れ、クロスカントリー最終周、1人抜き、2人抜き、次晴という選手も抜き(笑)、ようやく銅と銀の選手が見えてきました。最後の力を振り絞ったのですが4番。今でも人生の中でやり直したいのは、あの瞬間に戻って、前の選手を抜きたい!

でも多くの皆さんの励ましのお陰で次のソルトレイクにも出場できました。もし僕がオリンピックの代表にならなかったら、メダルを取らなかったら(アルベールビル、リレハンメルで連続金)、今と違う人生を歩んでいたでしょう。

オリンピックのメダリストになって、日本中からお手紙が届きました。荻原に自分の思いを伝えたい……手紙の文面は百人百様でも、最終行が皆同じ「荻原さん、本当にありがとうございました」でした。「元気が出たよ」という文字に、社会の役に立てたのかなと実感しました。思えば、部活動や大学のころのスキーは自分のためのスキー。選手をやっている何になるのだろうか?という気持ちももたげたこともありました。けれどもオリンピック後の手紙が、スポーツに社会還元力があるということを教えてくれたのです。どんな仕事・活動でも、誰かに「ありがとう」という声を掛けてもらえることが原動力になるんだ、と。

長野でもスポーツ選手やチームを育てることによって、市民が「ありがとう」と言ってくれるように、彼らがいることによって市民が元気が出るように、経済界の皆さんに支援をよろしくお願ひしたいです。街が元気にならなければ子どもたちも元気になれません。どうかスポーツ振興にお力を下さり、子どもたちを元気にしてください。

講演後のQ&A:日本人で初めて飛んだV字ジャンプについて、「自分はジャンプが下手だったから(切り替えが)出来た。とにかくやってみようと思った」「どの競技にも通じること」と謙虚に、そして熱く語ってくれました。議員の来席とともに降り出した篠突く雨は灼熱の地面を冷やして止み、さわやかな散会となりました。

<http://www.team-ogiwara.net/>



2002年に競技生活を引退し、2004年7月より参議院議員としてスポーツ振興、環境問題や教育問題に力を注いできた